

事業紹介

# リネンサプライ

LINEN SUPPLY



## 1964年生まれのパイオニア。 今も変わらず真摯に取り組む快適づくり。

玉川グループのホテルリネンサプライ事業が始まったのは1964年、最初の東京オリンピックの年。その後、半世紀以上の実績を積み重ね、TOKYO2020でも寝具の提供とリネンサプライで貢献することができました。私たちは、50数年にわたり蓄積したノウハウを持つパイオニアとして、今も変わらず快適づくりに挑み続け、サービス品質のさらなる向上へ向けて、真摯に取り組んでいます。

### 玉川グループのリネンサプライ

お客様のお困りごとを真摯に受け止め、ご一緒に解決する提案力

リネンサプライ事業における玉川グループの強みは、提案力にあります。培ってきた経験を活かし、お客様のお困りごとやご要望に細部までお応えできる、最適なサプライプランをご依頼のたびに練ってきました。その成果が、官公庁・電鉄会社・ホテル・病院など幅広い分野における、多くのお客様のご支持です。ホテルリネン、テーブルリネン、メディカルリネン、産業リネンとあらゆるリネン製品のサプライニーズにお応えします。また、関東・東北・九州の各エリアに直営工場と配送システムを導入。お客様の利用状況に合わせて、効率的に製品をお届けします。

いつでも清潔  
しかも初期投資は不要

リネン製品を常時清潔に保つための費用・労力は、お客様にとって、大変な負担となります。私たちプロフェッショナルにお任せいただければ、手間も時間もかからず、しかもそのための初期投資は一切不要。細かな破れやほつれなども見逃さない管理体制で、清潔なリネン製品をいつでも安心してお使いいただけます。

在庫管理も不要  
コスト削減に貢献

リネンサプライサービスのもうひとつのメリットは、管理にかかるコストを大きく削減できること。リネン製品の補充や消耗品の交換は、定期的にお客様へお伺いするスタッフが行うので管理不要。在庫の心配は一切ありません。

環境にやさしい  
リネンサプライ

リネンサプライは、製品を清潔に保ちながら、なるべく長く利用し続ける自然環境にやさしい仕組みです。洗濯加工の排水処理なども、周辺環境への負荷を極力抑える技術を取り入れて、地球環境にも最大限の配慮をしています。



### リネンサプライとは

リネン製品は、シーツやタオル、クロス類の総称で、亜麻を素材とした織物が昔から寝具類などに多く使われてきたことに由来します。このリネン製品をお客様に貸与し、使用して汚れた製品を回収、洗濯加工を施して清潔に仕上がった製品を供給する、これら一連のサイクルをリネンサプライと呼びます。

現在、製品については、綿や化学繊維が使われていても、素材に関係なく「リネン製品」と呼ばれています。

リネン製品はさまざまな業種で導入されています。まずはホテルなどの宿泊施設です。高級シーツやデュベカバー、フェイスタオル・バスタオル、ガウンや浴衣などが利用されています。これと双壁をなすのが病院です。清潔な寝具類やタオル、白衣などが使われています。またレストランなど飲食業ではテーブルクロスやナプキン、コックコートなどの制服類も重宝されています。そのほか、食品工場やスーパーマーケット、製薬会社のユニフォームなど、厳しい衛生基準をクリアしなければいけない場所でも利用されています。



ホテルリネン



メディカルリネン



フードリネン



産業リネン